

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング (MOX 燃料加工施設(1-110))」

2. 日時：令和4年3月28日(月) 15時30分～17時25分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

古作企画調査官、大橋上席安全審査官、津金主任安全審査官、岸野主任安全審査官、羽場崎主任安全審査官、上出安全審査官、武田安全審査官、藤原安全審査官、高梨安全審査専門職、森野安全審査専門職

日本原燃株式会社 須藤 専務執行役員 再処理・MOX 設工認総括責任者

大柿 常務執行役員

再処理・MOX 燃料加工安全設計総括 他9名

東京電力ホールディングス株式会社 原子燃料サイクル部

サイクル技術グループチームリーダー

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子燃料部門

原燃計画グループ 担当

中部電力株式会社 原子燃料サイクル部 サイクル戦略グループ 課長

北陸電力株式会社 原子力部 原子燃料技術チーム 副課長

四国電力株式会社 原子力部 燃料技術グループ 副リーダー

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 MOX 燃料工場 規制法令及び通達に係る文書（令和 2 年 12 月 24 日）
「日本原燃（株）から再処理事業所 MOX 燃料加工施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」
https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/FAB/180000124.html
- ・ 令和 4 年 3 月 25 日
「日本原燃（株）再処理施設、MOX 施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	お願いいたします。
0:00:03	録音開始しますと、
0:00:07	規制庁のタケダです。それではただいまから、1件目ともヒアリングを開始いたします。
0:00:13	ヒアリングは、令和2年12月に申請があった設工認申請につきまして、
0:00:20	15日に提出があった審査会合資料は、
0:00:23	ヒアリングを行います。
0:00:26	それでは規制庁側の出席者を紹介いたします。本庄は出席者の紹介を、
0:00:35	町側、出席者は
0:00:38	羽根カミデ、フジワラ、タカナシ、オオハシ、以上です。
0:00:48	ですが、
0:00:51	さっき、
0:00:53	キシノ、
0:00:55	無理。
0:00:56	タケダ。
0:00:58	以上になります。
0:01:01	それでは日本原燃の方から出席者の紹介と議題の構成、本日の説明範囲と達成目標について説明をお願い
0:01:12	はい。日本原燃中浜でございます。
0:01:15	基本権側の出席者を紹介いたします。
0:01:20	ストウ。
0:01:22	浦山。
0:01:24	大柿。
0:01:25	赤松。
0:01:27	谷口。
0:01:29	ずっと。
0:01:30	イシハラ。
0:01:33	小橋。
0:01:34	高橋。
0:01:36	清水。
0:01:37	ナカハマとなります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:40	本日は先ほどもございました、審査会合資料でございます、MOX燃料加工施設における
0:01:47	重大事故等対策の成立性について、
0:01:51	ご説明差し上げたいと思います。
0:01:57	はい、弓削石原でございます。
0:02:00	先ほどからご紹介ご紹介ありました、3月25日に提出させていただきました目標加工施設における重大事故等対策の成立性についてというタイトルの資料でございます。
0:02:13	全体として、外概略だけご説明させていただきますが2ページのところに記載があります通り、考えてますのは全部で6部構成のうち、今回3部までのご説明をさせていただくと。
0:02:29	いうことで考えておりますということで、この後資料の展開をさせていただいているということでございます。
0:02:36	木製の加工施設における重大事故等対策の話から始まってそれぞれの設備を抽出して、それに対する要求事項を洗い出した上で、その中での耐震要求を、
0:02:48	展開して、建物の耐震設計時要求事項につなげていくと、最終的には精製確認のまとめをするということが全体の目的でございます。
0:02:59	一部のところは3ページから始まってございますが対策について、説明をするということと、それぞれの対策の設備がどういう設備なのかということと、それに対する概念設計であったり、概念設計を踏まえた配置設計と、
0:03:15	いうことを展開をさせていただくというのが4ページに記載をさせていただいてございます。
0:03:21	この中の見解でございますが、まだちょっと審査会合より修正をしたいと思っている件がございます、
0:03:30	会場に行きますとまず
0:03:32	それぞれのパートで説明する中で配置図の10ページ以降とかにつけてますが、これ挙手ですべてマスキングになりますので審査会合でご説明する。
0:03:44	本体の場合とで、あんまりマスキングが多いというのもあれですので、
0:03:49	考え方なり、ロジックの全体がわかるようなものを骨格としてこの本体の資料にして、参考上司の方にいろんな配置図であったり排水系の細かい話を展開をするという、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:01	ことでS s 的なものを前の方に持ってきてという分離する資料構成にしていきたくと思っています。そういう構成の見直しというのを、中に入ってパーツ自体は、
0:04:13	今、必要なものをそれなりに入れたつもりでございますのでこの構成をそういうふうに入りたいというふうに考えているということでと思っています。
0:04:22	はい。あとは、6 ページ以降に、対策の概要上書いた上で、以前からご指摘あった、許可で言っていた対策との結び付けと、
0:04:34	いうのも考えた上で、7 ページに改修ですとか回復の話も入れて、整理をさせていただいたということでございます。
0:04:43	あとは9 ページ以降に、それぞれ、
0:04:46	火災の検知から始まって消火であったりそれぞれの対策の概念設計と、ハイジにどうその概念設計を落としていくのかという考え方ということ。
0:04:58	具体的な配置というのを、展開をさせていただくということで整理をさせていただきました。
0:05:04	1 目では、こういうことをやった上で、それぞれの対策に必要な設備であったりそれを設設備どういう構成で考えるのかといったことを全部洗い出すと。
0:05:14	いうことでございます。
0:05:17	30 ページからは、第二部ということで、材料の方は、この設備、一部で洗い出した設備というのを一般、ちゃんと整理をしていく。
0:05:27	いうことで32 ページの方で、常設と可搬でそれぞれ必要な設備を挙げた上で、それぞれに対する設計上の要求事項というのを、整理をしていくというのが33 ページ以降でございます。
0:05:41	こちらは、地震だけじゃなくて環境条件であったり、内の事象というのも含めて、全体を挙げた上で、この中では第二課の中では一通りの設計としての要求を、
0:05:53	整理していくということで考えてございます。
0:05:57	これを受けた上で、第三部に引き渡すわけですが、先ほど全体のレジメというかロジックを本体に入れてということで今の現状の資料でいきますと一部から二部 2 部から3 部というつながりが、
0:06:11	作っておきながらですがわかりづらいし、それぞれのタウンで何を引き継ぐとかというのがわかるように整理した上で、それぞれの設計及び中で耐震いわゆる地震に対する考慮

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:23	考慮しなきゃいけないことを、3部に預けるという形で整理をしていきたいと思っています。
0:06:30	38ページからは、地震耐震要求の話を入れた上でそれぞれの、常設可搬、アクセスルートに対する耐震上の要求事項というのを、
0:06:40	先ほど二部で整理したものから、それ以外とするものを抽出してそれを具体的に展開をしていくという整理をさせていただいてございます。
0:06:51	はい。
0:06:53	例えばですが、
0:06:55	ポイウじゃウじゃ会でわかりづらくなってしまって恐縮45ページとかでいきますと、それぞれの重大事故差異設備それぞれに対する耐震要求を満足するための設計方針というのを、
0:07:07	展開をさせていただいてございますこれも、審査会合上にもうちょっとわかりやすく表にしてそれぞれの構成機器との関係でどういう要求事項を課すのかと。
0:07:17	というのがわかるように整理をさせていただきたいと思います。それが45ページ、46ページにわたってそれぞれ展開をさせていただいているということでございます。
0:07:27	こういった設計の考え方というのを、機器側で考えた上でこれを第四部に、の武建物結城塾に預けたいということで、これ、
0:07:37	設備としての設計に必要な要求事項をちゃんと出すというのが目的で整理をさせていただきました。
0:07:43	47ページが、肯定して建屋の話。
0:07:48	49ページがアクセスルートの話でございます。
0:07:54	こちらの現状の資料ですとアクセスルートが大分後ろにあるんですがこれ、前の方からちゃんと繋がりを持って今記載できてないところもありますので、
0:08:04	アクセスルート大本台中も含めて絶対繋がるように、この要求事項につなげていくような、次の展開を考えたいというふうに考えて思っております。
0:08:15	説明は以上になります。
0:08:21	竹田です。ありがとうございます。
0:08:25	それでは順番に、
0:08:27	確認をしていきたいと思いますが、
0:08:31	まず第1部から十分に確認を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:34	していただくということでよろしい
0:08:45	町側から、
0:08:46	一部、
0:08:53	水井です。
0:08:54	第 1 部っていうよりは、
0:08:56	対象は前。
0:09:03	どこから話をしているかって、
0:09:07	ページ目の、
0:09:11	3 部と 4 部の切り換え、
0:09:14	ていうのは、
0:09:15	よくこの資料を見ててもわからない。
0:09:19	どういう考えで作っ
0:09:21	てるのかっていう話なんですけど、
0:09:25	要は間接支持構造物と、
0:09:30	実際に使うもの、使うものを使用機器と、
0:09:34	ちょっと、
0:09:35	今 D B の、
0:09:39	耐震クラスの話をしてしまいましたけど、要は三分までは設備もので、
0:09:45	4 部からも間接支持っていう話であるとか、ちょっとそういう考え方を最初に説明いただけますか。
0:09:54	はい。与儀西田でございます。はい。今、そこまで綺麗に整理できるかどうかというのはあれですけども今考えてますのは、ファンドおっしゃっていただいている機器側として、大新城能勢要求事項に対して、
0:10:09	満足するための設計として、その C C 構造物も含めてどういう設計にするのかというところを、3 部側、
0:10:18	抽出するというのを目的で考えてございます。それを受けた上で、その支持構造物なりが、そういう設計が満足すると。
0:10:29	いうために J a v a 系はどうあるべきなのかというのを読む場でということで考えてございました。以上です。
0:10:36	規制庁カミデですちょっとよくわからないのがやっぱり 47 ページがいることによって、
0:10:43	やっぱり 3 と 4 の切り分け方がよくわかんないんですよね。
0:10:49	47 だと思う。支持機能みたいのところまで話が進んでるのでそうなるかと読んで何をやるんだっていう感じ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:57	なんですけど、その点どうですか。
0:11:03	はい、米田でございます。そういう意味でおっしゃっていただいた通りですねちょっと4四分のことも、
0:11:10	踏まえてちょっとどうしても縦やあであったり工程室であったり、粉末の閉じ込めとか拡大防止という形で要求事項というので、
0:11:22	重大事故対象という関係があったので、ここにも言え、書いてしまったところがありますがそこはちょっと私の中でも整理できてなかったかもしれません。とびあの要求事項は、本部にということを中心に考えておりましたので、
0:11:36	そこは宇都さんでの書くことをですね、設備であったり、会社との関係の要求事項であったりということで整理をしていければと思っておりますところはちょっと今一度、
0:11:49	頭の整理も含めてやらせていただきたいと思います。以上です。
0:11:53	規制庁カミデです。関連するんですけど先ほどの説明で、各パートの結論がわかりにくくてという話で、
0:12:03	一部から二部へ、2分から3分っていう繋がりを、各所まとめみたいな。
0:12:10	を考えられてるってことだったんですけど。
0:12:13	3パラ4のまとめ。
0:12:15	ていうのは、作る気はないんですか。
0:12:22	はい。乳井西原でございます。3階はそのあと、第四部が一体どんなものなのかっていうのをちゃんと先を見据えた上で作っているのかというところも、我々として説明責任があると思います。
0:12:37	そこは、ちょっと整理をさせていただきたいと思います先ほどの47ページの整理と合わせてここの三分で言うこと、あと三分の球を、
0:12:47	いわゆる読む側に預けるのかというところを整理をした上で、そのまとめとかバトンどんなバトンなのかというのがわかるようにさせていただきたいと思います。以上です。
0:12:58	はい。規制庁上手です。まとめ方は事業所の加瀬ではあるんですが、やっぱり47ページのところで、
0:13:08	違和感があってそれまでの46なり、45とか、この第三部で設備を、
0:13:15	展開したものが多く受けてるような感じもするし、
0:13:20	なんかあまり繋がりがよくわからない。逆に、
0:13:24	3部から49まとめのところまで47ページみたいな話も出てくるのかな。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:30	高低差を手続きの持っているので、それは出てくるかもしれないんですけど、ちょっとその辺りをもう少し、後段の方ですね。
0:13:40	イメージを作って、ちゃんとホールドポイントが明確になるようにしていただければと思いますが、よろしいですかね。
0:13:50	量研イシハラでございます。承知いたしました。
0:13:55	1成長カミデです。あと最初のご説明だった10ページとかに配置図があつてつていう話で、
0:14:07	何となく、この辺は、後ろに参考資料2つていうこと。
0:14:13	だったと思うんですけど、何かある意味、
0:14:17	何かエッセンスは記載してみたいな話だったんでちょっと仕上がりイメージがよくわからなくなったんですけど、例えばこの10ページっていうのは、どういう感じに。
0:14:27	名を直っていくのかっていう説明いただけますか。
0:14:31	はい。弓削西田でございます。これ、構成的には9ページで、概念設計から配置にどう落としていくかということを整理した上で、これがそれぞれの丹下会計の配置設計が例えば火災2番、
0:14:48	1番目のポツの中の体制計の真ん中でいけば、
0:14:52	大池警部の地下3階から地上1階の中央監視室まで敷設しますよみたいな話が、具体的に10ページの絵で、順次展開10ページ以降の展開されていきますので、どちらかというところの、
0:15:05	第設計配置設計の展開からして、整理等、データ枠としては9ページで整理ができていると思ってます。この一部から二部樋渡への整備からいくところの中で出てくるいろんな配置設計を考えた上でいろんなパーツというのが当然出てきますので、
0:15:23	それがいわゆる重大事故対設備として必要な、許可で言えば、火災状況確認用を抜けという一言で済むものが、
0:15:36	抜け、ハケ抗体であったり、ケーブルであったり、鉄で電線管であったりという、そのパーツが出てくるということで、この9ページでどういったものがその構成要素として必要なのかっていうのを結論に書けば、
0:15:52	必要なものはちょっとノートを持ってますので、10ページ以降、具体の配置としては参考資料で後ろにつけるということで考えておりました。以上です。
0:16:09	はい。生協カミデですイメージはわかりました。そうなる
0:16:14	それなりに圧縮できてという。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:22	あと、全体でっていうことでもないんですけど、
0:16:29	今言われてた配置設計っていうものですね、9ページにありますけど、
0:16:37	要望の問題だけなんですけど、は一井だけでもなくて、何かもうちょっと違う言葉で定義ができるんじゃないかと思えますけど。
0:16:48	何かこだわりがありますかね配置っていうことに対して、
0:16:54	弓削西原でございます。海峡事故なりでないってところはそうですけどあんまりないです。はい。
0:17:02	設計方針なのか、配置も含めた設計の見解なのか、ちょっと何かもうちょっと、一井だけではないのはおっしゃる通りだと思いますよね。
0:17:13	先ほど冒頭の中でご説明したアクセスルートっていうそのいわゆるあるかぽーとだけじゃなくて、いわゆる中央監視室作業進める中央監視そのものが、
0:17:24	アクセスルートの一部になるということもあってこの中で、そういったことも含めて、展開しようと思ってますので要求事項という意味では、確かに配置設計だけでは事足りないの、ちょっと言葉を考えたいと思います。以上です。
0:17:38	はい。
0:17:39	規制庁カミデですばつと見基本設計的なことを書かれつつも基本設計って言葉は、
0:17:47	審査のいろんな場面が出てきてるミスリードも居るかもしれないっていうこともあるので
0:17:52	もう少し考えていただけって言葉と、
0:17:55	ます。
0:17:56	で、あと全体でっていう意味でいうと、
0:18:03	この資料。
0:18:05	何ページかな。もう6ページ。
0:18:11	もしくはもう5ページぐらい。
0:18:13	5ページからですね、
0:18:16	要はS Aのうちの1.2 S s 2、
0:18:21	フォーカスしたような、
0:18:23	資料のはじマリーになってるような気がするんですけど。
0:18:28	M O XのS Aっていうのは、1.2 S s だけじゃなくて内部事象起こってっていうことで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:35	まずは数頭はそういうところから話をして、これはここで説明するのでっていう話で、今回のメインテーマである一定に S s に限定した話になるのかなと思っていたんですけど、
0:18:50	5 ページだといきなり 1.2 S s の話になっていて、
0:18:55	さらにちょっとよくわからないのが、30、
0:19:00	4 ページ。
0:19:02	あたり 2、今度、内の事象っていう言葉が出てきて、
0:19:09	これは内部事象による S A、
0:19:12	の話をしているわけではないんですけど、何か、
0:19:19	整理がよくわからないなというか、1 点。
0:19:23	そのどういう枠で今回説明をしていいのかっていうのがよくわからなかったんですけど、そのあたり、どういうふうに考えてます。
0:19:32	はい。日本原燃車でございますちょっとまだ直さなきゃなと思ってた点はちょっと疑似言いそびれましたけど、今おっしゃっていただいた通りのまず頭でちょっと形状地震動を超える、地震大きい要因とした重大事故対象だと重大事故だと。
0:19:49	言って、働き出してないというは、そこはあんまりよくないなど、個人的にも思ったところでございますそれで 1 回ちゃんと重大事故として必要なものパート全部洗うという意味ではあくまであまり限定しない方がいいだろうというふうに思っておりましたのでそういった整理はしようと思ってます。
0:20:07	そういう意味で、展開をしようということで、持っておったところプラスは、とは言えすぎると、なかなかない経験者を含めて、
0:20:20	いろんな設備を全部上げていくと、どこかでそれは設備を出すときにご説明しますというか耐震側の要求も特にないんでということで、
0:20:29	続けるんですけど、その切り方はどうしようかってまだ頭の中でうまく整理できてないところがあるのでそこも含めて、整理をして修正をしたいと思います。
0:20:38	あとは先ほど意見書のところは、ちょっと言葉遣いをもうちょっと考えたいと思います 36 条とか、昔でいう、27 条だったかな、事業許可というところも、
0:20:52	重大事故対設備に対して環境条件、倒壊的事象、会計技術の溢水とかの話です。も含めて、要求事項を全部展開をした上で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:04	整理をしてましたのでそのときの整理の仕方がちゃんと、岡井がないように伝わるように、ちょっと言葉遣いは整理をしたいと思います。以上です。
0:21:16	はい。規制庁カミデですまず頭の整理のところについては、
0:21:23	この資料何のお話をするかっていうと、今日の 1.2 S s の話ですから、内的、
0:21:31	に対する衛生設備をこう上げたところで、
0:21:35	どっかで行って寝ずに絞るってということだと思いますから、
0:21:40	あんまり設備選定より前のところで、全体の整理で、
0:21:46	ハーブパブ管に整理をするってということ。
0:21:50	なんじゃないかなと
0:21:52	います。
0:21:53	で、
0:21:56	30、
0:21:58	3 なり 34 ページは、
0:22:01	設計条件としてかかっているの、言い方を変えるんだけどこういう説明は必要だっていうこと。
0:22:09	ではあったんですけど、
0:22:11	34 ページとかだと、
0:22:14	確かにイスイとか笠井とかっていう話があって
0:22:18	この辺も 1.2 S s の時に頭に入れてみるとは思うんですけど、
0:22:24	34 ページの一番上で、
0:22:26	基準地震動ってなっちゃうと、これは 1.2 S s の世界で、
0:22:31	何が関係するのかなっていうのもよくわからなかったんですけど。
0:22:35	この辺はどういうふうに、
0:22:37	修正なり、
0:22:41	資料、こうしていこうみたいのは、現時点で何か説明できますか。
0:22:46	はい。ありがとうございます。ちょっと 1 件 2 S s - D どこで限定していくかっていうのをちょっと、
0:22:56	整理をしないといけないと思ってました。30 条、
0:23:01	いわゆる技術基準 30 条とか最初 1036 条の形でいく要求でいけば、地震に対しては、地震による損傷の防止側の、やはり S s に対する考慮というのと加えて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:15	この基準地震動を超える地震力参ってD S sの話と両方が、要求事項で入っているというのも認識した上でこういう書き方をさせていただきました。それとあと外的事象のアイ・ケイ・ケイ社の中に基準地震動の話が入って、基準についてを超える地震のやつは、
0:23:35	それとは別枠でやるのが、30条の整理としてはいいのかもしれませんが。そこも含めてちょっと整理をした上で、沿い、なぜそうしたかというのは前回の審査会合で重大事故対象設備というのは基準地震動S sの話と、
0:23:49	D S Sの話を要望した上で、それぞれのパッケージでご説明をさせていただいて、こういうのがあったので、その両方のキーワードがあるのかなと思ってこういう内容にさせていただきました。最終的には、
0:24:06	一定年数の話に落ちるっていうのは理解しながらも、数は全体をちゃんと上げるという意味で、こういう整理が要るのかなと思って書かさせていただきましたところございました。以上です。
0:24:16	はい。規制庁カミデです。
0:24:20	今言われた趣旨もわからなくはないですけどそうだとすると、第1部の頭が限定しすぎだし、
0:24:29	いうことだし、
0:24:32	先ほど言ったように第一部で、スクリーナースクリーニングして、以降はっていう考え方もできること。
0:24:40	ますのでそのあたりは、
0:24:42	あまり時間もないですけど、検討いただければと思います。
0:24:51	はい。弓削電車でございます予定としましても、
0:24:58	規制庁カミデです。ちょっと全体的なっていう意味では、
0:25:04	それぐらいだと私は思ってます。他に何かなければ、
0:25:12	第一部に関係するところ少し細かめに確認を。
0:25:18	しょうかと思えますけど、
0:25:31	ちょっと細かい話になって、
0:25:33	しまいますが、5ページ。
0:25:42	一番下の四角の
0:25:46	二つ目のポツですけど、文章なんですけど、
0:25:55	グローブボックス内で閉じ込めているMOX粉末が、
0:26:03	グローブボックス内に飛散するというような感じの。
0:26:07	文に見えてたんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:11	その辺、何かもう少し文書の精査が必要かなと。
0:26:17	チェックとかされて、
0:26:20	はい、与儀西田でございます。
0:26:23	ボックスこの時もそうなんですけど飛散等の使い分けはウォールボックスの中に、もともと容器とかに入っている粉末が、火災の影響で一部カバー気相中に散らばることを試算。
0:26:39	Dグローブボックスから根茎水道へ正しく移行することを得るということで、言葉の定義を整理させていただいておりましたのでそれをそのまま踏襲して書いたということでございました。以上です。
0:26:52	規制庁深見です。すいません場所をちょっと間違えたかもしれない。5ページ目の二つ目の四角の日、1個目のポツですね、グローブボックス内で閉じ込めているMOX粉末の一部が、
0:27:04	グループ別内なので、
0:27:07	最初のグローブボックス内っていうのはこれはグローブボックス内の機器っていうのが入るんじゃないかと思えますけど、
0:27:15	その辺いかがですか。
0:27:18	はい。日本原燃石原でございますおっしゃっていただけてる通りですね、火災の影響でグローブボックス内に飛散するのは、MOX容器とか、域に入っている、どちらかと容器、
0:27:31	アフターがついてない状態で何かを移動しますんで、容器の中で閉じ込めているというような表現かなと思えますので、今年は精査をしたいと思えます。以上です。
0:27:44	はい。規制庁カミデです。あまり、
0:27:48	本質的なところではないので、精査いただければと思えますけど。
0:27:53	その下の四角、一番下の四角の、
0:27:57	仲田と今度は対策の説明なのに、
0:28:01	2ポツ目は、何か事象の説明みたいな感じになっていて、これもまた何か、
0:28:07	整理としては、ねえ、ちょっと違うんじゃないかと。
0:28:11	思えますけど、この辺りも、
0:28:13	もう少し精査が必要だと思えますが、いかがでしょう。
0:28:18	はい、弓削石田でございます。
0:28:22	おっしゃっていただいた時は1番目の対策。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:25	対策として、目的といたしますかね、みずから実施する対策として書いております。2番目の方は、お客さんの時の整理もそうなのですが、とはいえこの上の方で起こっている事象を、
0:28:38	事業者コサク前の間、は、火災によって複数まずがちょっと入れていく可能性があるのですが、その面に対しては、能動的という自動的になってしまいますけど受け身的になりますが、
0:28:52	設置されているデータとかでちゃんと起こした上で、補強して放出しますよということを書いているのでこちらが確かに積極的な対策というよりは、原理的なものなのでこういう書き方にしております。
0:29:04	ちょっと対策として、書きぶりを考えるような検討させていただきたいと思いますが一応許可のときに、私自身が認識をして許可時の選手と書いていた文章を、
0:29:15	展開をさしていただいたところでございました。以上です。
0:29:19	はい。規制庁深見です。わかりました。
0:29:24	古作です。
0:29:26	アドバイスをするつもりではない。
0:29:29	結局ここが
0:29:31	話題になった。
0:29:34	受動的とは言われましたけど、その放出パスを限定させるっていう古藤だと思うんですね。
0:29:41	そのためにグローブボックスのパネルについての、
0:29:45	隙間がどうだ。
0:29:47	か、その先の提出。
0:29:51	上期っていうのをどうするんだっていう話になるんだと思いますので、その点がわかるように書いていただければ
0:29:58	1以上、
0:30:00	はい。人間者でございますはい。ありがとうございます。保守系を、担当してお送りとか意図した方向に導くということも含めた上で、対策を
0:30:13	対策として成立するような取り締まりちょっと見解検討したいと思います。以上です。
0:30:22	はい。規制庁カミデです。ちょっと先に進めますが、
0:30:28	8ページ9ページが、
0:30:30	本文に残るんだと思うんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:34	9 ページで言っている概念設計というのが、8 ページの上に、
0:30:41	羅列してあることだと思うんですけど、
0:30:45	要は、ここの説明が、概念設計なるものですよみたいなのをわかるような、台東立だとかですね。
0:30:54	説明ぶりにしてもらおうと、
0:30:57	少し、
0:30:59	繋がりが見えてきて、
0:31:01	当だと思うんでそのあたりも少し、わかりやすさっていう意味で適正化が必要かと思えますけどいかがですか。
0:31:11	はい。有限理事でございます。はい。おっしゃる通りだと思います。A B Cと書いて、丸一書けばわかるだろうとは思ってないので、そこは繋がりがわかるように、整理をしたいと思えます。ありがとうございます。
0:31:25	はい。規制庁、上出です。
0:31:27	あと、10 ページの方は、これは参考に回すという話ではあるんですけど、
0:31:35	10 ページのその上の四角のエントリーがですね、何がエントリーされるのかっていうのが、
0:31:41	9 ページのものすべてでもなくて、何か考えがあってってということなんですけど。
0:31:47	この辺もあんまりよくわからないんですよその辺で、
0:31:52	参考には回すという、どういうふうにしますか。
0:31:57	はい、乳井でございますはい。おっしゃっていただいている通りだと思います。単純にはまずは、9 ページで言ってるのが、10 ページ以降の全部のここまで抜けなく書いてありますよねっていうのがまず1個として、
0:32:13	あとは、それぞれ書いている概念設計からの展開として必要な要素が、各階ごとに1本変わりますので、そこの関係で、どう抜いたのかっていうのが、
0:32:27	ちゃんと見た人に伝わるように、ちょっと整理をしたいと思えます。はい。
0:32:36	どうやってその対象として考えたかっていうのをちゃんと考え方を頭に書いた上で、その対象物並べるとかあと、記号をつけて抜けがないことがわかるようにとかちょっともうちょっと工夫を、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:47	させていただければと思っておりました。以上です。
0:32:51	はい。
0:32:54	整理は追々必要だとは思ってますが、今回会合で、この辺を、
0:33:01	細かになっていう、
0:33:03	話でもないと思いますので優先順位としては最初に、
0:33:08	お話をした全体的な繋がりだとか、結論を入れて何を渡すのか。
0:33:14	みたいなどころの方が重要ですからその辺は
0:33:19	事業者として、まず優先順位をもって、
0:33:23	適切なリソースを、
0:33:25	配分してもらえばいいと思いますけど、
0:33:30	その上でちょっと中身の事実確認になっちゃうんですけど、
0:33:35	10 ページ目の四角の三つ目の話、三つ目 N o れてんの。
0:33:43	系統分離のためって書いてあるんですけど、これ、系統分離って何のこと言ってるか、説明してもらえますか。
0:33:53	はい。
0:33:54	弓削志田でございます。
0:33:58	これも計画通りっていう言葉が正しいのかあれですけども、
0:34:04	もともと安重の、当然ながら温度計とかも、このグローブボックスについてますので、そのセラーとの関係で相互影響がないようにということで、
0:34:16	今日、共通要因故障し、倒れないように、別々にしますよというのが目的で書いてましたので、その系統プレートってしまうと、10 通り安重とか他で使ってることとする可能性があるので、
0:34:30	そういうことも含めて売り言葉使い精査をさせていただければと思っておりました。以上です。
0:34:36	はい。
0:34:37	規制庁深見です。わかりました。
0:34:40	あとその下のレ点の、
0:34:45	最高環境本土とかって書いてますけど、この辺も、
0:34:52	そのあとの、
0:34:54	方にまた、
0:34:56	どこだ。
0:34:59	17 ページとかでも消火配管で温度上昇云々って書いてあったりするんですけど、ここでは温度が書いてなかったりっていうので、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:09	何か
0:35:11	それぞれ、
0:35:13	括弧3なんだけど、説明のテンションというかどこまで説明するかっていうのがまだ定まってないなあという感じがしましたんで、この辺りも
0:35:25	ちゃんと整理が必要かなと思いますので、
0:35:30	精査いただければと。
0:35:33	いかがですか。
0:35:35	はい、乳井千田でございます。そうですねそこはちょっとこちらで精査をさせていただきたいと思います。
0:35:43	リソース1分の1の悪いところが出てくる気がしますので、
0:35:50	ここでやらなきゃいけないこととか、重大事故対設備の部分までしっかり説明しなきゃいけないけど、それぞれそれとの役割ですみ分けをした上で書くことは書くんだと思いますけども、とはいえ、
0:36:03	本部と何度聞きたくなる場所もあるので、いいんであればちゃんと出てくるということで整理をさせていただければと思います。以上です。
0:36:15	はい。次
0:36:18	あとは
0:36:21	細かいところはあれで、ちょっと突破しますけど、
0:36:27	21ページの図にいくと、
0:36:33	最終的に1.2S sに持たせる範囲っていうのが、この絵の中でもよくわからないんですけど、これはあれですかね、
0:36:45	紫だったりオレンジのところはその対象なんだっていうことですか。
0:36:56	はい。弓削西田でございます。ちょっとそういう意味では、そうですね小崎オレンジの枠なんですけど、そういった割にはグローボックスが塗ってなかったり、ちょっと自立でたところがあるので、
0:37:08	ライブドアボックスプラス、この円の岩崎トレンチで受ける範囲という、とはいえ、なんで一言うてないのかっていうのは排風機とかで、
0:37:20	ブックわけだけど排風機として動的機能が求めないのではこれは繋がっててもらわないと困るところがあるので、その辺もちょっとわかるようにはちょっと整理はしたいと思います。はい。以上です。
0:37:34	はい。規制庁深見です。
0:37:37	結局、
0:37:38	第4分とかに行くと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:42	建物のどの範囲をどこまでの機能が持ってるかっていう話をしなきゃいけないんですけど、
0:37:49	やはり前段で今言われたグローブボックスもそうですけど、
0:37:57	ちゃんと繋がりを持って説明が聞けるように手当をしておく。
0:38:03	21 ページで一番最初に目についたのがこの色塗りの範囲が建屋外に出て っていうところ。
0:38:10	何か違うんじゃないかなあとって、そういう意味で聞いたんですけど。
0:38:15	この辺、どうなってるんですかね。
0:38:20	はい。与儀石田でございます。はい。
0:38:27	そうですね耐震性形状は壁との関係で駅は、内側が設計上の要求にはな ると思うのでそこはちょっと実際の設計、
0:38:37	公表している範囲の、この日に比べて、正しく書きたいと思います。こ れ自体はすいません、取りすぎ可能性は大分、もともと、
0:38:47	廃棄とエバーそれぞれの関係が配管が伸びてて、海域の真下に全部き て、
0:38:54	サイトに流れていくという設計を表すために外まで配管伸ばしてますけ どダクト自体の D S s はいつのがちゃんとわかるようにちょっと色の 範囲は、
0:39:05	もう一度設計側と確認して正しくみたいです。以上です。
0:39:10	はい。
0:39:13	お願いします。
0:39:18	後、
0:39:19	どうも配置図が多くて、次へと 29 ページですけど、
0:39:27	あ、ごめんなさい。
0:39:28	コサクです。今の話でいうと 27、28 の、
0:39:34	ダクトの書き方っていうのがよくわかる。
0:39:36	つける。
0:39:39	20、
0:39:40	実線 28 は点線。
0:39:44	でも、
0:39:45	ということで、
0:39:49	はい、弓削西原でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:52	28 ページの下に私が直してますです。以前出したとき両方とも点数だと思うんですが、今日今回の資料を作るときに、実線にしないとと思って、課題を抜けてしまった結果でございます。
0:40:04	両方とも実践学生でございます。以上です。
0:40:09	はい、そうです。その上で先ほど言った
0:40:13	1.2 節の境界点みたいなのが、
0:40:16	これは両方ともタッチー議会、
0:40:20	定性的なところまで、
0:40:24	ダイエーサポートの管理される。
0:40:28	弓削入沢でございます。認識としてはそういう認識で私おりましたのでそれを実態、設計側ともう一度確認をしたいと思います。
0:40:38	そうです。よろしく
0:40:43	規制庁カミデです。では 29 ページですけど、29 ページは、
0:40:51	このページは他のところにも他の、例えば 8 ページ 9 ページのような説明を、
0:41:00	見ながらこのページを見ると、
0:41:04	これが概念設計なるものを説明するページで、
0:41:11	そのあと 2、今の資料でいうと配置設計があり、
0:41:17	配置の、
0:41:18	図がついてっていうことだったと思うんですけど、29 ページのところはそれが、可搬型でなくてっていうことなんですけど、この辺りってどういう考えでこういう資料構成になってるんですか。
0:41:35	はい。与儀理事でございます。へえ。
0:41:39	同じようになってないのは、すいません認識をしまして、かつ、すいません力つただけですので、ないといけないとは思いますが。はい。ので、と同じような展開で、配置設計上どうするのかっていうところは、
0:41:53	実際案関係するとすると開始回復側のとかハンバーグと独立な分だとか、朝一するかということだと思いますけどそういったところも含めてちょっと今一度、
0:42:07	同じような展開になるように資料は整理をしたいと思います。以上です。
0:42:13	規制庁カミデです。ここに可搬を配置するかっていう、
0:42:20	よりも、建屋の設計範囲みたいなことをやるときには、
0:42:26	どっちかっていうと保管場所の方が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:30	大事で、
0:42:32	そういう説明になるんじゃないかなと思いましたけど、いかがですか。
0:42:39	はい。弓削西田でございます。そうですね。
0:42:44	そこに行けないといけないけど道がないといけないっていうのもありますし、そういったことが縦側の要求になるのかなということだと思いますので例えばこの要求事項というのとのリンクがとれるようなことを、
0:43:00	同じように配置設計として展開をするような、排水系で設計をしてですねとして展開するような形で、資料をもう一度ちょっと整理をしたいと思います。以上です。
0:43:12	規制庁上手です。建屋の方はまだ整理中とは思いますが、その可搬に対して建屋の機能、
0:43:23	例えば
0:43:24	番場小でも、古楽とかをして、
0:43:29	ていうことでしたけど、
0:43:31	それをどういう評価をスルーとか、
0:43:36	によって、
0:43:37	単純に、
0:43:39	その構造健全性だけが、
0:43:42	求められるのであれば、あんまり気にする必要もないんですけど、何か特別な手当が必要なのかとかですね、先ほど言われたように確かにそこにアクセス、
0:43:54	しないといけないしそうなる、そのまま移動っていうところもありますから、
0:44:02	建屋側で何を説明するイメージなのかっていうところも、ちゃんと考えながら、
0:44:09	第1部では、ここまで説明しなきゃいけないっていうところを
0:44:15	整理してもらえればと思いますので、よろしくお願いします。
0:44:20	はい。良かったですでございますようお願いいたしました。若干言い訳になりますが近づけた理由はですねこの浦崎 29 ページで梅崎の全額、
0:44:30	丸を作って常設と繋がる部分と、この先がそもそもちゃんといないと、この可搬型が成立しないので、
0:44:40	それって一体どういうことだろうというと、それは逆に言うとその前の対策で、すでに言ってることが成立していれば、イコール成立するというのも、かと、考えて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:53	これ個別で書くことないかなと思って、それ以上展開しなかったっていうのが正直なところですが9月に小塚くんであればちゃんと書かないと、抜けてるのかって話にもなりますので、そういったところを丁寧に展開できればと思います。以上です。
0:45:12	はい、規制庁カミデです。
0:45:16	まあ、第一部の範囲でいうと、それ、私の方からはそれぐらいですか、ほかに規制庁側から何か。
0:45:24	あります。
0:45:35	特になければ、続けて、
0:45:39	第二部、
0:45:41	というところだと思いますけど、この辺は、先ほどお話をしたようになかなか、
0:45:47	まず整理が必要というか、言葉も変えてっていうことだと思いますけど、
0:45:57	まず、気になったのが、31 ページの
0:46:05	一番冒頭のところ
0:46:09	概念設計及び概念設計を踏まえた配置設計によりっていうことで、
0:46:16	ここタイトルをそのまま抜き出してるからっていうのもあるんですけど、
0:46:23	第1部でのホールドポイントは多分、その配置設計、
0:46:29	と今言っているものだと思いますから、
0:46:33	第二部では概念はもう出てこなくて、配置設計から展開するっていう形で、説明があるものと思っているんですけどその辺は認識合ってますかね。
0:46:48	はい。与儀理事でございますが、認識を神式の通りでございますタイプとそのまま使ってしまったので、先ほどの表でいけば右側のファームから出てくるものが、具体的に必要な設備のパーツが出てきて、あとはそのそれぞれの配置上の考慮事項が出てきた上で、
0:47:07	この2部に引き渡されるというのが前提で考えてございますので、今後そういった引き渡したものが何なのかというのを、一部の終わりプリアリザーとちゃんと整合をとるような形で整理をさせていただければと思います。以上です。
0:47:23	はい。
0:47:24	規制庁が見える。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:26	あと、これも、
0:47:27	説明の構成の話なんですけど、
0:47:33	(1) が設備抽出で、(2) が設計の考え方っていう言葉で、
0:47:39	その下のポツだと要求する設計の考え方ってなっていて、
0:47:49	これを第二部においては設備抽出と言っている。
0:47:53	第三部では、今度耐震要求っていう形で、三分書いてあるんですけど、
0:48:03	なんていうか、
0:48:06	そうなると説、第二部の話は、
0:48:11	設備の抽出と、
0:48:15	その設備抽出した設備の機能要求っていう意味なのかなと思いましたけど、そのあたり、
0:48:22	認識、
0:48:24	どうですか。
0:48:26	はい、与儀西田でございます。会長は、
0:48:32	名を表して名和警部が言わせないけれどもですけど、ちゃんと整理できないのは、理解をしてますので、おっしゃっていただいた通り設備自体を、
0:48:43	注視しながら洗い出しているのが一部で全部それぞれの配置設計も踏まえて設備機器の構成なり、必要なパーツが出てきた上で、これは一覧表の形で絶対これですよという整理をすると。
0:48:56	いう行為を、それを今充実という言葉で呼んでますけれども抽出というのが正しいのかどうかということもあると思います。実際には間はこうやって全部洗い出した上で、出てきたものに対して、要求される。
0:49:10	設計って何だろう、機能要求巻きの要求というか機能設計ですねそういったものが何だろうということをちゃんと整理をすることが必要な第二部目的だと認識をしてますので、そういったところの繋がりがちゃんとわかるようにということは後は言葉遣いをちょっともう一度整理をして、設計の考え方なのか設計方針なのか、
0:49:30	何なのかというところは、あと考慮すべき設計方針と、いろんな言葉を使いまくってますんでそこは一つに統一をして整理をしたいと思います。
0:49:40	良いということは、設計としての機能としての要求を上げ、上げた上でそれに対して、耐震要求というSERPに預ける枠っていうのが一体何

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	なのかが抽出できるまでのステップができれば、意味としては役割は終わりかなと思ってました。以上です。
0:49:57	はい。規制庁上出です。文言は、検討いただければと思いますけど、聞いている側からすると、
0:50:08	やっぱり耐震で、どういうふうの説明してるかっていうと(2)みたいなやっぱ、機能要求っていう形で、どういう機能があるか、それを、
0:50:17	よく機能維持に関する説明書みたいなので、我々説明聞いてますけど、やっぱり要求機能っていうものを、
0:50:26	明確にするのが、このあたりで、
0:50:29	dす。
0:50:30	第三部に行ってその要求機能に対して、地震時にどう、その機能を守るのかっていう話。
0:50:37	が聞きやすいなと思いますんでこの辺は感想ではありますので、いずれにしても、少し精査いただければと思います。
0:50:48	すいません、補足です。
0:50:51	ちょっとカミデDさんの言ってることがよくわからなくて、
0:50:55	安全機能だけで言えば、安全機能っていう言葉がないか、
0:51:01	対応する機能が何かということ挙げるのは、もう1分で上がってて、2分で何をやらなきゃいけないかって言うのを石原さんが言ってるところで考えると、
0:51:12	その機能を達成するための設計要件って何ですかと。
0:51:16	ということ具体的にはその溢水防護だったり、火災防護だったりっていうその機能に付随して考慮しなきゃいけないことっていうのを拾い上げて、
0:51:26	それに対するサービス、耐震設計についても、
0:51:30	意識を抜けないようにするっていう、
0:51:33	プラスアルファの部分ここでは減ってきて第三部でそれを統合して開始。
0:51:38	を抽出すると。
0:51:40	ということだと思ったんですけど、カミデさんの理解はそれでいいんです。
0:51:46	はい、規制庁カミデすみません今の言われて、改めて見返してみると、今言われた通りで、機能っていうのは、
0:51:55	第1部ですね、もう整理済みっていうことなんですね。そうなる、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:05	第二部では確かに言われたように設計の要件というか、
0:52:11	インシデントみたいなどの整理で、第三部だと。
0:52:17	第1部と、
0:52:18	第二部から3部だけではなくて、一部と二部合わさって第三部に行っちゃうっていうそういう、
0:52:27	整理になりますかね、事業者の方、どうですか。
0:52:33	弓削西田でございます。はい。ちょっと今、私もうまく整理じゃなくて
0:52:39	2分から三分と言いながら1分で行った配置とかのいろんな検討した
0:52:45	要素も、上間コピーで、3部の中で、持ってきてるところあり実態ですので、その辺わかるようにできればと思います。
0:52:55	はい。大体、コサクさんが言っていた通りでございますので、
0:53:01	そこがやることがちゃんと伝わるように、ちょっと整理をできればと思います。以上です。
0:53:08	はい。規制庁深見です。わかりました。
0:53:13	本来であれば段階的に引き継いでいくのが見やすいとは思いますがその辺は
0:53:19	こだわりがないというか、その辺は事業者と説明ぶりなだけなので、いずれにしてもその各部で、後段に何を引き継ぐのかっていうところをちゃんと整理すれば、
0:53:32	読めるようになると思いますのでよろしくお願いします。
0:53:40	はい、承知いたしました。
0:53:46	規制庁
0:53:48	イトウ二部は全般そうなんですけど特に二部だと。
0:53:53	3334 条血の話で、
0:53:58	3536、8班で37がアクセスルート、
0:54:03	ていう感じなんですけど、
0:54:07	パッと読んでいくと何かおんなじような説明がこうだーっと続くなっていう感じで、
0:54:13	最低限の手当としては、ちょっとタイトルをちゃんと分けて、ここは常設ここは版みたいな。
0:54:22	ふうにすれば、とりあえずわかるかなと思いますけど。
0:54:27	その辺りももう少しわかりやすく、
0:54:31	ということでお願いします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:34	はい。与儀石田でございます。はい。ちょっとおっしゃっていただきたいと言うと全く同じで、文章に読めというような不親切なこともありますので、
0:54:44	それを今考えてる工夫としてはこれネットを一つの要因できるんじゃないかなと思いながら、そういったことで、工夫できればと思ってます表の中で、常設の華詩歌の話っていうのがそれぞれ整理できれば、
0:54:56	そのままくどくどと設計欲しいところに文章書いてますんでこれをある程度端的に示せば、一つの表になったりできるかなと思ってましたので、
0:55:07	そういうことで整理をしようと思ってございました。以上です。
0:55:11	はい。規制庁深見です。
0:55:14	一つにできるんじゃないと思ってましたけどその辺はあるかなと思ったんですが一つに、
0:55:20	することも考えられるっていうことでいずれにしてもわかりやすくシンプルにしても、
0:55:31	そうですね、第二部はそんなに量がないので、第二部までは、私の方からは以上です。
0:55:48	それで他がなければ第三部の方に、ますが、
0:55:59	第三部の
0:56:03	40 ページ 41 ページみたいなところはこれは、
0:56:07	S s の話をどの断面までするかっていう整理なのでその中で整理をいただければ、
0:56:14	思います。
0:56:21	40、
0:56:24	今度 43 ページ。
0:56:26	ですが、
0:56:30	第 1 部だと、
0:56:33	概念設計なるものがあり、それが配置設計っていうところ。
0:56:40	落ちてるんですけど、
0:56:43	43 ページだとあんまりそういう言葉もなく、ただ枠で囲ってっていうことなんで、
0:56:50	やっぱ、
0:56:52	頭から整理をしてくると、どっかに配置設計であったり、その前段で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:59	整理したもの、言葉が出てくることによって繋がりが見えてくると思うんですけど。
0:57:05	その辺って、事業者、どう考えてますか。
0:57:11	はい。弓削委員、石田でございますはいちょっとかなりボックスで言葉を変えてるんですけど、マイクの繋がりがわかりづらいというのも、おっしゃる通りでございます後は、
0:57:21	二部いただき一部からの考え方を踏まえた上での展開をしているということも踏まえた上で、前の方の言葉遣いとあわせて、
0:57:34	なるほど、具体化したのかっていうのが、前の繋がりがわかるようにちょっと整理をさせていただければと思っております。以上です。
0:57:43	はい、規制庁カミデですか。あとこの43ページは、矢印の先がグローブボックスの話でその新生会についていう話で、
0:57:55	一方で、46ページにいくと、これらの建屋の話は、第4ということで、
0:58:04	43 もうそういう意味だと、建物にも当然支持機能として、要求がいくと思うんです。
0:58:11	この辺はどういうことなんでしょうか。
0:58:18	規制庁コサクです私も聞こえないので、
0:58:22	ちょっと確認し、
0:58:24	カミデです。
0:58:28	はい。今、小池小菅西田でございます。
0:58:32	今大丈夫。
0:58:35	はい。大丈夫です。すみませんじゃもう一度、聞きます。
0:58:40	43ページだと、
0:58:43	矢印の先はグローブボックスで、工事会議と、
0:58:48	いう話なんですけど、46ページに行くと、消火設備で矢印の先はこれ、建屋の方で、第4、
0:58:59	43ページについても当然、
0:59:03	建屋側に展開する事項はあるんだとは思ってるんですけどその辺書いてないのは、どういう考えなのかっていう説明いただき、
0:59:13	はい。日本原燃志賀でございます。ちょっと
0:59:17	記載が不十分というか回っていると受けました。おっしゃっていただいている通り紫の四角の一番上が正しく建屋と関係する部分になります。
0:59:28	グローボックスのパネルの話がグローボックスを申請するときに、その他、考え方も含めてお話できると思っておりますので例えば付けを通そう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	じゃないところの仕分けをちょっとうまくして、整理をちゃんとしたい と思いますと。
0:59:42	記載としては抜けてたと思ってます。以上です。
0:59:47	はい。規制庁カミデです。あとその 4546 間、建屋に持たせてますけ ど、この村崎枠が本当に全部建屋なのか。
1:00:00	この辺綺麗に整理もできないのかもしれないですけど、
1:00:05	43 だけではなくてちょっと全体を見て、何をどこで説明するのかってい うのをもうちょっと明確にしてもらいたいなど。
1:00:16	はい、与儀西平でございます。おっしゃっていただいている通りだと思い ます設備側で示さなきゃいけないものと、建物を申請する時間持ち後の 申請で、
1:00:28	まとまりがないということとされ、学習のために建屋でちゃんと説明し なきゃいけないことっていうのと、あると思いますのでそこはちょっと 仕分けをした上でと思っておりました。以上です。
1:00:39	はい。規制庁、上出です。よろしくお願いします。あと
1:00:44	その間にある 44 ページなんですけど、
1:00:50	44 ページについて説明してもらえますか。
1:00:59	はい、与儀西原でございます。
1:01:02	書いてある通りではあるんですけど、もともと
1:01:09	重大事項で火災を選んで、先ほどコサクさん書いていただいた一系の経 路を確保して、こちらにMO X 松尾引きびくと。
1:01:19	いうことを考えて、グローボックスの背景ボックス吸気系というところ に必要なものを導いていくということを前提にしながらもうとは言えと いうことでもともと、
1:01:31	グローボックス自体は、我々の責務とか、インリークを考慮した設計 になってますので、そういった隙間から出ていく分も当然あるだろうと いうことで、その隙間からPEEK分のOK6 割合というのも土師工 場コサクです。
1:01:48	はい。石原さんすいません。
1:01:51	聞いているのではなくて、何でこれがここに入ってて、
1:01:54	どういう
1:01:55	意図になってるのかっていうことだと思うんですね。
1:01:58	今説明あったのはそもそも第 1 部で、
1:02:01	すべきものであって、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:03	ここで、
1:02:04	突然内容について1ページ使った
1:02:06	いうことじゃないと。
1:02:08	ですよ。
1:02:10	違いますかね。
1:02:13	メジャーでございます。はい。そうですね。場所はそもそも、
1:02:17	よくないここでなんで出てくるんだったらおっしゃる。
1:02:21	どこでどう話すかちょっともう一度私の方で整理をしたいと思えますリ ブが三分ではないですね、そういう意味でいくと、はい、わかりまし た。
1:02:32	はい、規制庁カミデです
1:02:36	ワールド。
1:02:37	という意味で何でここでどういう繋がりなんだっていう話なんです。
1:02:42	三部ではないっていうことでしたけど、もともとの意図として、
1:02:47	この説明っていうのを、
1:02:50	グローブボックスなり、建屋なり、
1:02:54	どういうふうに設計に展開しようとしているのか、その考え方は説明 いただけますか。
1:03:03	はい。弓削イシハラでございます。そういう意味でいくと、HMで書く ことをちゃんと書いてある通り、グローボックスの設計自体に直接、展 開すべき事項だというふうにか。
1:03:17	介護しています。あとはどういう設計なのかってのはもともと
1:03:22	グローボックスのパネル自体のリークは、事業許可に書いてある通り目 継続も含めて、設計程度の
1:03:31	数字になるように、我々の隙間とかも管理をして請求をするのが前提で す。ただ、やっぱりそれを大きく逸脱するような状態にならないよねっ ていうところを、これどちらかという、インシデントの状態でパネル が壊れないとか、
1:03:46	パネルに穴がないとかっていうのが、事故状態でどうなのかっていうの が、事故の想定を考えた上で、試験とかで確認をして、設計上は、
1:03:57	そういうもともと耐震とかを考えて作った設計方針で対応できるかどう かっていうところを見に行っ、設計にフィードバックする必要がない かどうかを確認しているというのが、実際の設計の仕方でございますの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で、実際の事故から踏まえてフィードバックして設計を今変えたかというところまでは、実際、
1:04:16	やってないような実態でございます。以上です。
1:04:21	規制庁カミデです。ちょっと、
1:04:24	なかなか今の説明でも頭が追いつかないという感じです。
1:04:31	インディクってというのは通常時の話だと思いますけど、
1:04:36	1.2 S sにおいて、
1:04:42	例えば 43 ページにあるような、
1:04:48	パネルに亀裂や破損が生じない設計、この程度でいいんだってことの根拠でもあるのかなと思うんですが、
1:04:59	もう少し
1:05:02	綺麗に説明ができるように、整理をしてもらいたいと思いますが、よろしいですか。
1:05:10	はい。弓削石田でございます。はい。努力をします。はい。
1:05:16	規制庁コサクです。私も、
1:05:19	ここの部分が非常にわかりにくいと思う。
1:05:23	なので、44 ページが、
1:05:36	この緑枠の亀裂破損が生じないっていうのが
1:05:41	第一部の中にすでに書かれてるんだと思います。
1:05:46	と何でこれでいいのかとかですね。
1:05:48	いうところがわかって、それによって、ここでじゃあどこまでやればいいのかっていうこともわかると。
1:05:55	てますんで、
1:05:58	その際 2、
1:06:01	先ほどした
1:06:08	紫の枠のところで、
1:06:11	グローボックスは、
1:06:12	今後っていう感じの話をされてましたけど、一番最初に話あったようにまず機器の話をした上で、建物にということ言えば、
1:06:23	後でいいと単純に振っちゃうっていうこと自体
1:06:28	っていうのは、この亀裂破損が生じない、つまりかまともに。
1:06:32	二つ目の、真ん中の枠の二つ目に書いてはあるんですけど、
1:06:39	もそう。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:41	この辺りとどう繋がるのかこれが、グローボックスの設計等建屋設計がどう分かれるのかっていうのわからない。
1:06:50	運用、
1:06:51	頃D制作する必要がある。
1:06:57	資格で検討しない
1:07:00	あるんですけど、
1:07:02	これは先ほど、三分四分との関係っていったところからどういうふうになるのか。
1:07:08	このインプットはどこまでの整理になるのか、ここでどう分析してアウトプット、
1:07:14	今もってよくわかんないんです。
1:07:19	はい、石田でございます。私の考えてる整理が正しいかどうかあれでして、もともと、
1:07:26	今、若井ぐらいとか抜けてるとは認識をしますもともと第1部で何を要求するかと。
1:07:34	横野からいきますと、もともと重大事故を考える時に先ほど意図した方向にMOX粉末を導くと、
1:07:45	いうことを前提にいろんな評価をし設計をし対策しということだと思っ てます。その時の前提条件になるというのが上がるっていうのが、設計 上考えてのインリークから、それなりに拡大をするけど、一定程度の拡 大で収まっているというのを前提に、そのシナリオなり対策なりを考 え、
1:08:05	いうことで、それをじゃあ維持するためにどうすればいいのかっていう ことからすると、えっと考えるのは、グローボックスのパネルが、地震 の振動によって、
1:08:16	られる、壊れるか、もしくはグローボックスの中で火災がコールでこ の火災であぶられて動くとパネル自体がやれるか、もともと設計上考 え、重大事故に考えて、
1:08:32	グローボックスのパネルB要求する機能として、我々に規律や損が生じ ること。
1:08:38	転倒しないというかこれはちょっと下のやつとの関係があるのでちょっ とリンクを正しく日本語書かないといけないんですけど、この
1:08:48	楠が検討して、メリットパネルに当たってくれないかというようないろ んな要因を考えた上でその以後は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:58	が発生しないように、状態が発生しないようにそういうのを排除し、
1:09:12	警部、もしくはおられないということでいくと、その不足の脱落しない折田覚っていうそれが壊れる落ちていくということがないとか、そこに変な声がかかって技術が発生しないですか。
1:09:26	あとで加熱による火災によってあぶられて、パネル自体に穴が開いたりしませんかというようなことをそれぞれ排除していくための設計方針が展開されている引いたというふうに思ってますということ、一つ一つ、テレビ上から順番に書いていった上でじゃあ、それを達成するために、
1:09:43	家庭と関係ある部分がどこなのかっていうのが、木元ければいいのかなというところでございました。以上です。
1:09:52	逆です。
1:09:56	この部分だけ話してもと思い
1:09:58	普通一番よくわからないのであれなんですけど、
1:10:01	今居る等の話されましたけど、
1:10:05	パネルで一番大事なのが変形じゃないかと。
1:10:09	です。
1:10:10	ほら、まだ散らかってみたいなことかもしれないですけど、
1:10:13	等、
1:10:15	囲われるということよりは変形しておられる方が可能性としてはあって、
1:10:20	そうするとグローボックス全体の変形を抑えるっていうようなことがあって、
1:10:26	それをするために、
1:10:29	サポートはどうあるべきかっていうことがあって、建屋はって言うような気がするんですけど、どうなってます。
1:10:38	はい。弓削西原でございます。それでちょっと我々が、私自身の訴えのカッチーン試験とかの結果を見た上で、その形で違ってところがちょっとないのかもしれない。
1:10:51	あれ自体はセンチぐらいの厚みがあるんで、それなりに薄いものではないということと実際これ、1メートル1メートルもらうんですかね、大きさが、石井市野パネルそれなり、そんなに大きなものではない区画で割られていて、さらにそれを周りを全部落としてできるということで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:09	工事自体が悪いってということよりも、さっき言ったように、グローブボックスの周りを囲ってるそのフレームとか、ひびが入る方が可能性が多分高くなるんじゃないかなということで、
1:11:23	パネルに意識がいったなかった部分がありますのでちょっとそこを設計としてどうすることによってそういうことが起こらないのかっていうのをちょっとかみ砕いて説明できるように、設計に落とさないといけないのかなと。
1:11:36	思いますので、もうちょっと少しちょっとこちらで考えさせてください。以上です。
1:11:42	ちょっとです。今井。
1:11:45	ておられたようなことが、現状の原燃。
1:11:49	問題点というかですね、前回、管理課の方から基本設計とかっていう、
1:11:55	考えが足りないんじゃないかって言われた本だと思うんですけど。
1:11:59	現状あるものを前提に話をしちゃっているんで、
1:12:03	いやだってこうだから大丈夫ですよっていう感じの説明になっちゃうんですけど。
1:12:08	そもそもこのグローボックスをある程度交代として設計しているから、そう、パネルにそんなに荷重がかからないような結果に合戦試験とか
1:12:18	なっていて、割れたりする。
1:12:22	いうことになってると思うんですけど、それがどっちが本来の主かどうかをさておいて、安全機能からの展開といったときには、こういうことで担保するのでここでは頑張る必要がないと。
1:12:36	というようなことをしっかりと分析整理をして語っていくというのが、
1:12:42	一部から三部。
1:12:45	どの点。
1:12:52	はい、与儀寧々氏でございます。ありがとう。
1:12:55	そこ。
1:12:57	書いてない。
1:12:59	持田の頭から順番に展開。
1:13:04	踏まえた上で、整理をして、
1:13:06	繋がりがあるように、展開をしていきたいと。
1:13:09	以上です。
1:13:15	規制庁カミデすみません関連して、単純な事実確認でなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:21	43 ページみたいなグローブボックスって、今回の設計対象って遮へい体はついてないやつでしたっけ、全部こういう、もう。
1:13:30	パネルがあって、金秀も打田とあるっていう構造でしたっけ。
1:13:44	はい、二本木石田でございますちょっと外側に遮へい体をつけるパターンもあるとあれもあることあるので、そこも含めてとわかるように、
1:13:53	パターン 0 というかパターンごとに書くか、ちょっと急い整理をしたいと思います。以上です。
1:14:00	規制庁上出です。今の段階でどこまで書く必要あるかっていうのはあると思いますけどちょっと確認したかったので、
1:14:08	見ていただいて、説明が必要であれば、もしくは何か注記を書いてみたいな。
1:14:15	考えられて、検討いただければと思います。
1:14:20	先ほどちょっと 4546 ページの話もしましたけど、この村崎枠の中身がどこまで整理されてるのかっていうのは、
1:14:31	よくわからなくて、例えば二つ目のレ点の 1 個目の矢印だと、
1:14:39	結構ハイカーに対して、
1:14:43	変位も考慮したりだとかっていう、
1:14:46	ことも丁寧に書いている一方で、
1:14:51	ダンパとかダクトとか、
1:14:53	あと電線管、
1:14:55	もですかね、単純に支持間隔で支持しますって言われて、これは
1:15:02	丁寧に、
1:15:04	考えた結果、
1:15:06	こういう書き分けをしているのか、単純にちょっと、
1:15:10	まだ綺麗になってないのかっていうのを、
1:15:13	あと、どちらの状況ですか。
1:15:17	はい。井出イシハラでございます。ちゃんとマップの N が三分の 1 ぐらいな気がします理由はですねもし防火装置のいろいろ配管っていうのが、独立石油 9 ケ所の火災に対して給付それぞれ、
1:15:34	配管を並べるということで、その中でも、平易を考えて隣同士で、使えないとかいうことも含めて設計上考慮しているので、こういうことを書かさせていただきました温度計だという届けは途中からもう警報トレイに全部入った上で、一つの

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:51	固まりとして流れているので、あまり意識をしてなかったところがありますとえとと隣同士で見ながらへりを考慮してクリア確保するっていうのは別に、
1:16:02	自分の設備だけではなくて、他の設備との関係も含めて耐震性救助考慮する必要があるので、それで3分の1っていうのは加来駅だと思って書いたんですけど、書いてないという気はしてますのでちょっと丁寧に書けるように、整理をしたいと思います。以上です。
1:16:19	はい。規制庁、上出です。
1:16:22	あと、一応、
1:16:24	3ポツのタイトルだと、波及影響を含むとまで書いていて、46ページの一番下の利点でも、若干そういう話はあるんですけど、
1:16:39	下位クラスの機器等は与えない設計とするっていうだけで、相当ざっくり書かれていて、実際どういう設計をするのかってもう少し、
1:16:51	説明をしないと、
1:16:54	要は、建屋の設計範囲っていうのも定まってこないんじゃないかなと思いますけど、その点いかがですか。
1:17:04	はい。井手千田でございます。まずは、
1:17:09	常設で言って例えば重大事故対設備が通るルートがある程度お示しできればですねそいつに対しての周りの
1:17:20	方が不利益を及ぼさない背景的影響がないっていうことに対して、設備のシートの関係建屋をどう考えるかと。
1:17:29	ということかと思しますのでそういったことからすると
1:17:33	1番目になる部分のルートなりがある程度見えれば、そこはそこで、その点関係のところまで、今まで考えるわけじゃないですから、
1:17:44	今の情報である程度、行く。
1:17:47	いえるんじゃないかなと。
1:17:48	いうところがありますということを前提にした上でも、やはり、確かに
1:17:54	お寺としている関係上、設計方針が、
1:17:57	うんっていうところが確かにあるので、そこはちょっと考えたいと思います。
1:18:01	あとは、道路設計方針でいくかというともうちょっと実際考えて、設計方針としては実際そのルートを決めるときにそもそもやはり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:14	いろいろなものであると思う。なるべく通さないということをまず前提にまず考えるというのが、ずっと設計を考える時の節ではありますとはいえ、
1:18:25	間になるべく最短病棟行きたいというのも、設計方針であって、どちらを優先するかというルートが短い方を選定しないというのが、設計方針上が優先されるということもあって、
1:18:38	設計方式として落とすかというところだと思っています。以上です。
1:18:43	あと、規制庁カミデです。気になって、
1:18:46	出ることの一つは、
1:18:49	下位クラスの、
1:18:51	ものの設計下位クラスの機器等の設計っていうのを、
1:18:56	どういうオプションを持ってるのかっていうことなんですよ。
1:19:01	単純にR I カクウをしますと、
1:19:04	壊れてもいいんだという話なのか。
1:19:08	1.2 S s の地震力に持たせるから、波及的影響を与えないんだとかですね。
1:19:17	壊れるにしてもそこから発生した被水っていうのは、
1:19:21	どこに、
1:19:22	行くのか、どこに行っちゃいけないのかっていうことも気になりますし、
1:19:26	その辺の考えを説明いただきたいんですけど、いかがですか。
1:19:36	管理運営の石田でございます。ちょっとこちらの方で頭の整理をしたいと思います
1:19:45	一斉がどこに行っちゃいけないかという話をしだすと実際どこで配管が割れてどのくらい水が漏れるかっていうのまで含めて全体整理するのかと。
1:19:55	いうと、それはなかなか今の時点では、水の評価を、
1:20:01	やってる最中としてはなかなか難しいなど。ただ実際やらなきゃいけないこととしては、
1:20:07	慢性的なつき合いが没水したところで当然機能は維持できるというのが伊勢側のもともとの影響評価を対象にするかしないかという考え方でもありますし、そうすると、今回は対象ずほとんど静的機器で、ステンレスの配管であったりダクトであったり、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:26	ケーブルトレイであったりということで、物自体がミズーリPOSしたところで機能、機能的な影響はないというのはいえるのかなど。アクセスルートになってるところに水がいっぱい来て人が受けないでは、今度は作業ができないということで、それはNGだろうと。
1:20:42	いうところでそういった意味で何は守らなきゃいけないのかっていうところをもうちょっと詳しくいうことがまず設計としての前提なのかなという気がしました。以上です。はい。
1:20:54	規制庁上出です。今水の話だけされましたけど、
1:21:01	全体網羅的に見た上で、下位クラスの機器等の波及的影響防止っていう意味での設計は、
1:21:09	特になくて、壊れること前提に迷惑抱え、書けないことを評価で確認する、そういうことですか。
1:21:23	米沢です。
1:21:25	最初の話も少し入ってしまうんですけども、耐震側で、ここを今神谷さんのご指摘通りにソートしてるかと言いますと、下位クラスとの接続部っていうところ。
1:21:35	をすべて示した上で、これは重大事故に対してもですね、重大事故に対してもですっていう言い方をしたのが、耐震のSっていうのが、上位クラスで下位クラスのBCという位置付けになるんですけど、清になったときに、BとかCであっても、
1:21:51	それが上位クラスに来る可能性がある。なので、設計基準側の上位クラスっていうところと、重大事故の上位クラスっていうところ並びに立てます。そこに対しまして取り上げがあるものについてはとりあえずすべて示した上で、
1:22:05	壊してもいいものを壊しちゃ駄目なものっていうところを整理した上で、πクラスであっても設計上もたせなきゃいけないというところはすべて持たせるということをお示しするということを考えていると、それが1点目になります。
1:22:18	2点目としまして今、先ほど内野イシハラの方から話しました通り、この溢水に対して言いますと、その通りになってます。
1:22:27	共助守らなきゃいけないものっていうところと、アクセスルート上、守らなきゃいけないものっていうものはそこ、
1:22:33	一定にS sとかで守ることを考えていくってことで整理してと、なので、言いたかったこととしては、主語が溢水っていう言い方をしてます

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	けども、機能要求で守らなきゃいけないものというものは、お示ししていくことをお示ししていく必要があると。
1:22:49	で、
1:22:50	ことを考えてると思うんです。
1:22:52	それらのことをここに少し書き下していくのかなってということで考えております。以上です。
1:23:00	規制庁カミデです
1:23:02	すいません今でもちょっとよくわからなくて最初に確認したときに、どういう設計オプションを持ってるんですかっていうことをお聞きしたんですけど。
1:23:13	今の話だと、溢水だと
1:23:17	壊れることを想定してみたいな話だし、
1:23:21	一部の機器では、
1:23:25	1.2 S s に対して、高温構造健全性を維持するっていうのもあるんですけど機能維持を
1:23:34	図るっていうものもあるっていうこと。
1:23:37	だと思っんで、そういうものを幾つかあると思うんですけど、こういうふうにしていきますっていうことを説明いただくんだ。
1:23:48	そうしないと、要は、建屋においても、単純に構造健全性倒れなきゃいけないよっていう世界なのか。
1:23:57	主事機能として、指示をちゃんとできるっていうレベル。
1:24:02	いなきゃいけないのか、それがどの範囲までなのかっていうのが、結局、
1:24:09	整理されないまま大学に行ってしまうと、そこが確定できないですから、第三部においては、どういう考えなのかっていう、波及影響に対してどういう設計方針だったっていうところも、
1:24:21	ちゃんと言ってもらえば必要があると思ってます。
1:24:25	事細かに全部一つ一つとは言ってませんが、設計方針として、どういう方針があるのかっていうのは、説明いただきたいと思いますが、いかがですか。
1:24:37	はい。弓削西原でございます。おっしゃっていただいていることを踏まえた上で、冒頭からありましたそれぞれの第1部から第二部、第二部から第3といったところも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:49	樋渡様こういったものを渡すのかというところで当然第三部から第四部のところも、何をそこでバトンとして果たすのかというのをちゃんとわかるような形で、それぞれ
1:25:00	明確になるような形で書いてる文章も見直していければと思っておりました。以上です。
1:25:10	はい。規制庁カミデです。よろしくお願いします
1:25:16	あと次 47 ページは
1:25:20	どこでどこまでっていう話で、また整理をしてもらおうっていう、
1:25:26	そうですね。
1:25:28	そのあとは、
1:25:32	49 ページですけど、
1:25:46	49 ページ。
1:25:48	は、
1:25:52	これもう、
1:25:53	今話してたこと、ちょっと近いかもしれないですけど、
1:25:57	建屋に持ってくものっていうのは、
1:26:01	何を連れていくんですかねこのページで、
1:26:12	はい、弓削西田でございます。一つは、資料、資料場所、実際今回可搬型建屋で使うのは、最後の回復等途中最初の方である。
1:26:26	風量契約風速いうところではありますけど
1:26:30	C i 場所の環境条件に対する建屋側の考慮というのと、あとは置いてある場所ですねそこ自体の、
1:26:39	条件なのかなと思いつつ、ちょっと整理をさせていただければと思います。今ちょっと完全に可搬型だから将来よと言って勝手に振ってしまっているところがありますので、
1:26:51	私間違えます 49 ページの話してました、48 じゃなくても、
1:26:58	49 ですが 48 の話をしています。すいません。49 でいくと、部屋に行く部分は、
1:27:07	アクセスルートの話なんで、
1:27:10	公開しないとか、アクセスの障害にならないことが条件になるので、どこまで立川建屋側の要求を継続にかけるかってところありますけど、
1:27:20	あの人が受けるスペースがあれば、基本はアクセスルートを整理すると思っておりますので、そういったことに対して他との関係でどう要求するかはちょっと整理をしたいと思っております。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:33	はい。生協小峰です。
1:27:37	49 ページの上の b ポツの、
1:27:41	話も、
1:27:43	1 ポツの話がまた緑の中に入っていったような感じもしますけどこれってどう考えてますか、もっとけ。
1:27:53	どうですかね。はい。弓削イシハラでございます完全に抜けてますね。はい。Bも必要なことだと思いますのではい。
1:28:01	これも入れた上でこういったことが、
1:28:06	特に落下ですね、落下とか転倒。
1:28:09	こういったことが起きないようにということを念頭に、ゴバクも結局はそこに固縛している所がそういったのは、
1:28:18	何か変なことにならないのは、その尾池の場所が、
1:28:22	誤解しないとか崩れないとかっていうことを前提だと思いますので、そういったことが、それぞれ、例えば、との関係も、後で一部行けるように必要な要素を抜けなく書きたいと思います。
1:28:32	以上です。
1:28:36	はい。
1:28:39	あとお一応第三部、一通り見ましたけど、
1:28:46	最初の方に説明のあった、
1:28:50	回復操作っていうのが、
1:28:53	いつの間に第三部だって出てこなくて、これ、
1:28:57	この資料上どこでいなくなったんでしたっけ。
1:29:06	あれ、表現理事者です。
1:29:09	一部に行って、
1:29:13	表裏、
1:29:15	可搬になった途端に、
1:29:18	消えました。はい。消しちゃいけないところは来ないようにちょっと整理をしたいと思います。はい。先ほどなぜこんなことになるかは、おそらく途中でお話のあった 29 ページのところで、
1:29:33	伴そのものの話だけをしてますが、実際はその作業、
1:29:39	ちょっとやっぱり不破さっきの繋いで
1:29:43	売り上げが上がってるんすかね、のものがちゃんと厳然だと、いうことが前提でこの設備の対策が成立しますのでそういったことも含めて、書

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	ききってない一部で整理ができてないから、途中で消えてしまうのかなと思いますのでちょっとその辺の
1:30:00	整理がうまくできれば無
1:30:03	回復ということの作業も受けずにキャッチアップができるのではないかなと思ってました。以上です。
1:30:12	はい。規制庁、上出です。わかりました。
1:30:18	私の方からは、これで一通りですが、他の方、
1:30:23	お願いします。
1:30:28	蘇武です。
1:30:30	今回の
1:30:32	しれない。
1:30:34	先ほど固縛の話があって、固縛について何を考えるのかなと思うと、後は食うで最終的に締結すると。
1:30:48	が受けてないかということになり、そうすると上から成りの設計がどうなのか。
1:30:54	いうことで、そのときには、締結するときどれだけの荷重がかかり得るかというところで、荷重で判定するんじゃないのか。
1:31:07	そのあたりを 1.2 整数と、
1:31:09	行政、
1:31:14	はい。日本原燃石田でございます。おっしゃって結局
1:31:20	梅川東條委員とするなりなんだけど当然あってそこに対する簡略との関係で受けられる、浮くかどうかというところ、あとかかる労力に対しての、
1:31:31	関係で壁との連結の話をするんだという理解をしていますので、どういった荷重がからどういった反力買うのかっていうところに対して、側との設計になる方に対しての、
1:31:47	体力っていうんですねそれを要求して、前の審査会合を入れたり 45 とか 10.6 とかの数字で、要求事項は出した上でそうなることを確認しますよということが、建物との設計かなと思います。あとは、
1:32:01	上に載ってるものは、当然ただとか寄せるやつさごと、もともと貸しして、その味か C 加速度に対して耐えられますかってことを任し試験をするとかっていろんなことを考えて設計はしているのだというふうに認識をしています。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:21	はい、蘇武です。その辺りが、お話を元に戻っちゃいますけど、第四部のことなのか第3。
1:32:36	で、
1:32:41	最終的なため設工認の
1:32:49	最終的な施工で、
1:32:52	その荷重に収まる
1:33:01	そういうところに行きつけていい。
1:33:08	ていうところに包含されてくると。
1:33:12	で、そこが結構、
1:33:15	既存の設計体系の、
1:33:17	何となく過ぎしちゃってるような気がする。
1:33:21	そういった、
1:33:23	背景を認識をして1.2S sとなったときに、考える必要があることはないか、建屋として、プラス考えなきゃいけない
1:33:34	いうことをまとめ
1:33:38	私は第
1:33:42	はい、与儀石田でございます。
1:33:45	第四部側で展開をできればというふうに思っております。はい。もともとそういうあそこでやればなと思ってました。
1:33:54	というところまでちょっと整理できるかなっていうところは、検討し続けていきたいと思います。以上です。
1:34:19	が規制庁側から確認はございますでしょうか。
1:34:27	違うんですよ。
1:34:30	さっきされてる中で47ページのお話しされた
1:34:49	右手です。
1:34:53	49ページは、
1:34:59	Bポツが抜けてますねとかそういう話をして、
1:35:04	いて、事業者からも、
1:35:07	ともコミュニケーション取れたと思ってますけど、
1:35:10	何、何か他にありそうでしたか。
1:35:14	1011です。あ、すみませんそういうことなら問題ないです。ちょっと、
1:35:18	入力は、
1:35:32	大丈夫
1:35:40	前中期町です。他のすいませんちょっと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:43	一部漏れちゃって恐縮なんですが、一方、ちょっと加来議員。
1:35:50	使います。22 ページをお願いしたいんですけども。
1:36:01	事業でも、
1:36:02	てるんです。
1:36:03	うん。
1:36:04	0102 とかですね、10 ページとか、
1:36:08	説明だと、この後に配置設計にあたっては、
1:36:11	あったんですが、
1:36:18	ほとんど、
1:36:29	はい、西原でございます。ちょっとかなりはしょってありまして静止持 ったこととしては、こちらが③と④、
1:36:39	につきましては、
1:36:42	どちらかという設計基準でもともとある設備を兼用で使うという部分 がメインになりますので、重大事故対策として考えたときに、新たに配 席をとることがなかったので、
1:36:56	①番委員会文書を書き分けたというところでもございました。以上です。
1:37:02	設置の基準です。
1:37:17	S s
1:37:25	-2 オリジナルでございます少々回答が出てます。すいませんそういう 意味では先ほど冒頭のやりとりの中でお話した、この第1のところであ クセスルートがうまく出て来ないところがありまして、
1:37:41	完全に設備に偏った説明になっているところで、上の説明になってしま うところがありますので、ちょっとそういったアクセスルートであったり 作業場所の環境というところの、設計方針なるものが、
1:37:55	ちゃんとここの中でも展開しないといけないとか抜けているところを足 せばですね、当然おっしゃる通りそういったことも考えないといけない ので、1枚と同じような展開になるのかなと思ってました。以上です。
1:38:07	規制庁の岸です。わかりました。
1:38:18	0
1:38:38	規制庁津金です。
1:38:40	2分になるんですけど34 ページ。
1:38:46	1 ポツで、
1:38:49	建屋について説明されてるんですけど、
1:38:51	これ非常に

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:53	長々と書いて何を言ってるってことが非常にわかりづらい。
1:38:57	こうやって、一つは
1:39:00	MOXの粉末の過度の流出防止機能、
1:39:04	を確保すると。
1:39:05	もう一つ重大事故等対処に必要な差、設備が倒壊するとすることない機能を確保する設計と、この2点を、
1:39:14	求めているという理解でよろしいです。
1:39:18	はい。与儀電車でございます。おっしゃっていただいている通りです。今後1杯で整理をしようと考えたら、そんなような話、理由が残ってますので、
1:39:30	わかりやすく整理できる
1:39:35	と。
1:39:36	理解しましたけれども、全体的にですね、ちょっと
1:39:41	言葉がいっぱいこう修飾がいっぱいあって非常にわかりづらくなっているので、もう少しシンプルにさせていただくと。
1:39:48	資料自体も、量が減るし、わかりやすくなるんじゃないかと思っておりますので、その辺整理をしていただきたいと思います。
1:39:57	はい。由井リーダーでございます。はい。ご趣旨十分理解し、
1:40:03	はい。
1:40:03	修正したいと思います
1:40:06	そうです。
1:40:06	木曾。
1:40:07	お願いし、
1:40:08	次3部の方なんですけれども、46ページ。
1:40:12	で、
1:40:14	紫の四角の中矢羽根二つ目のところで、
1:40:18	吸気フィルター排気フィルターについて書いてあるんですけど、これ、説明が、フィルターの取り付けボルトが基準地震動ポジションに対して破損等しない設計とするとあって、
1:40:29	それを担保するためにその加振試験により、破損等しないことを確認した構造とするとあるんですけど、
1:40:37	この説明はフィルターのことなのかボルトのことなのか、どちらになるんでしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:40:44	はい、日本イシハラでございますがフィルター冒頭も含めた全体の構造として、加振試験をやったということでございますただちょっと他との展開を比べるとかなり
1:40:55	何ですかね、話のはしり過ぎて形を、従前のコサクさんのご指摘じゃないですけど、これ設計方針かっていう気もするのでもう少し、ちゃんと設計方針として、
1:41:08	J I S な文章の書き方で、工夫をしたいと思います。以上です。
1:41:13	規制庁津川です。こちらですね、一つ目の矢羽根とか、
1:41:18	三つ目の矢羽根についてボルトについては、基準地震動等を超える地震力に対してはどん破断としないっていう言い方してて、ちょっとその前後で言い方が、
1:41:28	変わっちゃってる気がしていて、ボルトの話とフィルターの話がごっちゃになっちゃってるんじゃないかと思われるところ。
1:41:34	当然、これからまた
1:41:38	内容か、整理されると思うんですけども、
1:41:42	何を誰に対して何を求めてるかっていうのが明確になるような資料にしていただきたいと思います。
1:41:50	はい、盛石田でございます。よろしく申し上げます。
1:41:54	里です。今まで
1:41:57	石原さんが、私が言われたようにと言っていたところで、念のためなんですけど、
1:42:04	これ、
1:42:05	設置
1:42:07	耐震評価で評価する項目。
1:42:11	今言ってることをただ書いたみたいな感じになっていてですね。
1:42:14	それよりももっと、
1:42:16	ちゃんと考えなきゃいけない上流の、
1:42:19	基本設計とし、ちょっと要件というのがあるはずだと。
1:42:23	いうふうに思ってます。
1:42:26	なのでその池内ゴールドみたいになっちゃうっていうことだと。
1:42:29	ホール等って、担保するんだという方針はあるのかっていうと、
1:42:36	先ほど平原みたいなところは本当では抑えられないですし、
1:42:42	閉経をしないようにこういう構造設計をするから最終的にこれと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:48	による、効力が寄るようになってっつっていうことがあるのかもしれませんが、
1:42:53	そういったところをはしょっては意味がないという。
1:43:02	はい。
1:43:04	おっしゃって、
1:43:06	当座の整理をちゃんとした。
1:43:07	以上です。
1:43:12	規制庁津川です。
1:43:14	すいませんちょっと戻りますが 32 ページの、
1:43:18	ところ。
1:43:19	重大事故に対する、
1:43:21	事故等の対策に必要な設備についてまとめているんですけども、⑤、M O X 粉末の回収について。
1:43:28	常設設備としては、バーになってるということで、これ前の方を読むと、M O X の粉末についてはW e s t 上ストウのして集めるみたいな、と書いてあって設備ではないということだと思えるんですけども、
1:43:44	この場になってると、何かもう、常設の設備でも工夫が回収するすべが何もないように思ってしまうんですが、この書き方ってのはもっと工夫できるそうなんじゃないでしょうか。
1:43:58	はい。与儀西原でございます。改修については、今おっしゃっていただいた通り上ストウの資機材でやるということで、可搬型も含めて、重大事故等対設備を使わないことで整理をしました
1:44:15	これから設備を使ってまき散らし極度のリスクということも考えた上で、そういう対策をとったということでございますので、新規常設プロジェクトを定数が、別途食べてないよう人が入れないってことがなければということなんでそういうのも、対処設備でちょっと言われてしまうと、
1:44:35	あるんですけども、黒坂ではないので、特段前回なかったということでございました。以上です。
1:44:43	規制庁津川です説明は理解しましたがけれども、粉末の回収について何らかの手当は設備はないけれども手当がされるっていうのはこの表の中でもわかるようにしておいた方がいいんじゃないかと思っておりますので、
1:44:53	小菅県、
1:44:55	工夫していただければと思います。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:03	はい、稲毛西田でございますはい。可搬型のところでも何か米って資機材をびっくりするとか、もうちょっと工夫をして、受けられないようにしたいと思います。以上です。
1:45:48	規制庁上手です。竹田さん。
1:45:52	進行お願いできますか。
1:45:57	中では一部から三部で今回やりますが、一部二部で2分三分後三分kという、いうことも繋がりとということプラスそれぞれ何を次の部分に引き渡すのかと。
1:46:11	いうことを明確になるように再度設備の整理をしたいと思います。あとはもう1回申し上げた通り全体、本体と参考資料ということで、
1:46:25	つくし、
1:46:28	言葉遣いですねはい設計、やっぱりID設計だってそれぞれ使ってる言葉を今一度整理をして、
1:46:39	ことがちゃんとわかるような名称のつけ方と、ということ。あとは
1:46:44	13ページからの繋がりとという意味で、そもそもかいということが、例えば8ページ、9ページ、9ページでいいじゃないということが、お三方のゾーンの中でもちゃんと繋がりがやっぱり多いということを、
1:46:59	整理をさしていただきたいと思っております。
1:47:02	はい。あとは、2の方は一部との繋がりとということとあとは言葉遣い
1:47:10	設計方針といたり、設計の考え方だったりとか、
1:47:14	何をここでいったものを語るのかというところをちゃんと整理した上で言葉遣いを整理をしたいと、ということと、
1:47:23	これ別府基準地震動といった非常時における地震力といたりこの分の中で、何を言った語りたのかと、いうことを、一部との関係も踏まえた上で整理をさせていただければと。
1:47:35	思いますということでございます。あと抜けますと市場で出す対象物ですね、基準地震動を超える地震とって頭の方で大分削ってますけどもこれ全体をちゃんと網羅的にということで、
1:47:47	今一度を整理をして、一部と二部で引き渡すときに、相当かけるなり何なりということで整理をしたいと思います。
1:47:56	はい。あとは、
1:47:59	浅部の方で書いてある設計方針、それぞれの設計が具体的話を書けてますが、これが設計方針なりきってなかったり、答え

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:11	ありきで変えたりというところがありますので設計方針としての整理、記載として適切なものということと、一番井戸唐木のところのつながりがちゃんとわかるように、
1:48:22	ボタンが何かということ整理をしないと、いうふうに思っています。修正をするということ。
1:48:30	あとは、三部になるのがあまり良くないとか異質な部分、44ページなんかは一部に渡す部分と整理をします。
1:48:41	ということと、設計方針への繋がりということで、特に43ページのところのキャッチアップの仕方なり、具体の展開というのをちゃんと整理をすることです。
1:48:52	あとは45ページ46ページに書いてある設備の、設計方針のところの、地震の要求事態時な要求事項の展開をもうちょっと、設計方針として整理するような機器を持ってないところありますのでそこを精査をすることと、
1:49:10	例えば2引き出すところの、
1:49:13	パーツですね、わかるような展開を示すということ。
1:49:18	あとは、47ページの工程室で建物でやっているところです。ここは突然、設備の話をしていながら出てくるところが4部との関係がわかり、わからないというところはお指摘の通りだと思いますのでこのちょっと位置付けを、
1:49:30	今一度整理をして、ここにどう書くかというふうに、閉会させていただきたいと思います。
1:49:36	あとは49ページも、
1:49:40	抜けがあったりというところは今一度設計方針とする見解の累計漏れがないようにということで整理をさせていただきたいと。
1:49:48	思います。
1:49:49	この中には今言ったようなお指摘であると意識をしています。以上です。
1:50:02	長タケダです。ありがとうございます。あと、今の説明につきまして、督促等、
1:50:08	追加でコメント等確認等ありましたらお願いいたします。
1:50:20	よろしいでしょうか。
1:50:24	それではですね塚越リーダーについてのD I S確認は以上とさせていただきます。
1:50:32	それでは最後にスケジュールの話等できればと思うんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:50:40	修正版の資料については、提出までこういったスケジュールで、
1:50:46	作業される説明いただいてもよろしいでしょうか。
1:50:55	与儀イシハラでございます。
1:50:57	正直なところ、いつまでお時間いただけますかって聞くしか、今、戸田ではないんですけど、
1:51:08	1 T9 まで言い出せばよろしいんでございましょうかというご質問質問、質問に対して恐縮ですけど。
1:51:16	規制庁。
1:51:19	希望を押しますと、
1:51:24	10 日の水曜日、藤委員のレクがあるんですけど、前日までに持ち込む必要がありますので、
1:51:34	29 日、
1:51:37	夕方の 16 時とか、どれぐらいいただきたいなと思っているんですけど、
1:51:58	先に聞こえてますってことだけ、
1:52:12	日本原燃石田でございます。今おっしゃってたスケジュールで修正版の資料を出すべく頑張りますが、
1:52:22	それから 3、31 の事件で変わってしまう可能性があるのではないということ、これをしていただけるかどうかだけ、
1:52:32	ご確認させていただいてもよろしいでしょうか。
1:52:47	清町の竹田です。
1:52:56	変わる可能性があるというのは、
1:53:02	例えば 29 日の夕方にいただいて、それは 30 日中にはいただける。
1:53:08	どうでしょう。
1:53:10	はい、柳下でございますはい 30 日中には、最終版としてお出しをさせていただきますが、29 日の時点で、できる限り手を加える部分は加えて、
1:53:25	09 に間に合うようにということで対応させていただきます修正作業多分おそらくですけども、継続して 30 日もやらざるをえない状況であるんじゃないかなと思ったときに、
1:53:39	29 日の 30 日で変わり得る可能性はゼロではないと思っていると、ご確認をさせていただきました。以上です。
1:53:50	以上です。
1:53:52	こちらの方は 29 日に作業をお願い

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:53:56	せず、
1:53:58	とりあえずそれに、
1:54:06	はい、与儀理事志田でございます。はい。
1:54:15	それでは全体を通じまして何か。
1:54:17	連絡等ありましたら、
1:54:20	お願いします。規制庁がない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。